

慢性肝疾患における経時的筋肉量低下と Vitamin D 濃度の関連性における後視的観察研究

2015年1月1日～2021年5月31日の期間に INBODY 測定を施行した慢性肝疾患患者さん

研究協力をお願い

当科では「慢性肝疾患における経時的筋肉量低下と Vitamin D 濃度の関連性における後視的観察研究」という研究を行います。この研究は、2015年1月1日より2021年5月31日までに日本医科大学千葉北総病院消化器内科にて、INBODY 測定を施行した患者さんを対象とする研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：慢性肝疾患における経時的筋肉量低下と Vitamin D 濃度の関連性における後視的観察研究
研究期間：倫理委員会承認後～2024年3月31日
研究責任者：日本医科大学千葉北総病院 消化器内科 大久保知美

(2) 研究の意義、目的について

慢性肝疾患患者では、健常者と比較し Vitamin D 濃度が低いとされています。また、筋肉量や筋力が低下するサルコペニアを合併しやすいともされています。今回、Vitamin D 濃度と筋肉力の経時的変化の関連を調査し、Vitamin D が筋肉量低下に関連するかどうか調査致します

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2015年1月1日～2021年5月31日までに日本医科大学千葉北総病院消化器内科にて INBODY 測定を行った患者さんの筋肉量の経時的に変化と Vitamin D 濃度についての検討を行います。
この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。
試料：INBODY 測定結果
情報：年齢、性別、既往歴、内視鏡結果、肝腎機能、凝固系指標、Vitamin D 濃度、肝線維化マーカー

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

(6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学千葉北総病院 消化器内科 助教 大久保知美
〒270-1694 千葉県印西市鎌苅 1715
電話番号：0476-99-1111（代表） メールアドレス：,ma6-0154@nms.ac.jp